

日本分析化学会 表示・起源分析技術研究懇談会 第7回講演会

「重元素同位体比を利用した起源推定技術」

平成24年7月4日(水)

ティアラこうとう

開催概要

日時： 平成24年7月4日(水) 12時30分より受付開始
13時30分～17時30分 講演会
18時00分～20時00分 懇親会

場所： ティアラこうとう 小ホール

(〒135-0002 東京都江東区住吉二丁目28番36号)

交通・マップ： 都営地下鉄新宿線、東京メトロ半蔵門線 住吉駅A4出口から徒歩4分

<http://www.kcf.or.jp/tiara/map.html>

プログラム (敬称略)

12:30～ 受付開始

13:30～13:40 開会の挨拶 委員長 安井 明美

13:40～14:30 講演 産地推定のための全国地質 Sr 同位体比マッピング

名古屋大学年代測定総合研究センター 南 雅代

Sr 同位体比を指標として、食品の産地推定や古代人の移動に関する知見を得ることが可能である。これは、地質の Sr 同位体比が、構成する岩石の年代や Rb・Sr 濃度を反映し、場所によって特有の値を示すことに基づいている。本講演では、河川堆積物を用いて作成した日本全国の地質 Sr 同位体比マップを紹介し、産地推定のための基礎データとして有用かどうかを論ずる。

14:30～15:20 講演 地域連携による水のマルチ元素・同位体マップ作成と産地判別への展開

総合地球環境学研究所 中野 孝教

農産物に含まれている元素は環境水を通してもたらされる。大学共同利用機関である地球研では、各種の元素とその指紋である安定同位体比を獲得できる分析システムの整備と共に、地域性の強い水質を中心に環境管理に向けた基盤構築を図っている。その一つとして、各地の大学と連携して行っている水のマルチ元素・同位体マップ作りの現状と、農産物の産地判別指標としての展開を紹介する。

15:20～15:40 休憩

- 15:40～16:30 講演 Sr 同位体比と元素組成を利用した乾シイタケの産地判別について
農業環境技術研究所 川崎 晃
ストロンチウム同位体比を利用した産地判別の例として、乾シイタケの産地判別を紹介する。乾シイタケの主な輸入相手国は中国であるが、最近は韓国産も輸入実績がある。そこで、国内産、中国産、韓国産乾シイタケのストロンチウム同位体比分布の特徴、産地判別を補助する多元素分析の結果を示すとともに、乾シイタケから簡易迅速にストロンチウムを抽出する方法等についても紹介する。
- 16:30～17:20 講演 Sr と Pb 同位体比分析を利用した食品の産地推定及び産地認証
日本穀物検定協会 有山 薫
重元素同位体比は同位体分別しにくいなど際立った特徴を持つ。このことを様々な食品の産地推定に応用した例を紹介する。また、産地偽装を防ぐ手段としては、予め膨大なデータベースを構築しておく必要のない理化学分析を利用した産地認証が有効である。重元素同位体比と多元素濃度を利用した事例を示すことで、その原理、有用性、今後期待される展開などを紹介する。
- 17:20～17:30 閉会の挨拶 実行委員長 有山 薫
- 18:00～20:00 懇親会 レストランモア（ティアラこうとう併設 B1）

参加申込方法

参加費（要旨代含む）：研究懇談会会員 無料、非会員 2,000 円、学生 無料

懇親会費：会員 4,000 円、非会員 4,000 円、学生 3,000 円

要旨のみ：会員 0 円、非会員 500 円、学生 0 円

申込方法：研究懇談会 HP: <http://www.jsac.or.jp/~kigen/> 内にある第 7 回講演会申し込み書式（MS エクセルブックファイル）をダウンロードのうえご記入し、下記申込先へ申し込みください。

申込先：〒135-0043 東京都江東区塩浜 1-2-1

一般財団法人日本穀物検定協会 東京分析センター 有山 薫

Email: k-ariyama@kokken.or.jp Tel: 03-3644-6410 Fax: 03-3644-6738

参加申込締め切り：6 月 22 日（金）